

# 情報活用実習 1 課題 2025年

<問題 1>

1. 下記の<入力データ>を基に、<処理条件>に従って表を完成しなさい。  
表題は表の中央、見出しは中央揃え、文字は左揃え、数字は右揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。

<入力データ>

社員名	売上額	売上数
平田 正行	3,250,000	671
西 ひとみ	2,860,000	582
長谷川 明	4,170,000	843
山本 良子	1,930,000	417
小畑 真一	5,320,000	965
片岡 琴美	3,680,000	658
小早川 修	2,590,000	527
青木 利彦	4,360,000	846
前山 美樹	1,730,000	375

<処理条件>

1. <出力形式>のような営業手当一覧表を作成しなさい。  
2. 営業手当A＝売上額×0.03  
営業手当B＝40×売上数  
総支給額＝営業手当A＋営業手当B  
3. 合計・平均（整数未満四捨五入の表示）を求めなさい。  
4. 罫線の太線と細線を区別する。（外枠は太線とする）

<出力形式>

営業手当一覧表

社員名	売上額	売上数	営業手当A	営業手当B	総支給額
合 計					
平 均					

<問題 2>

1. 下記の<入力データ>を基に、<処理条件>に従って表を完成しなさい。  
表題は表の中央、見出しは中央揃え、文字は左揃え、数字は右揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。

<入力データ>

依頼先名	依頼数	完成数	運送費
北製作所	2,847	2,760	13,800
中川工業	2,063	1,973	9,865
サン部品	1,854	1,826	9,130
金子製作	2,561	2,431	12,155
サカモト	1,970	1,905	9,525
S F 部品	2,306	2,264	11,320
誠実総業	1,745	1,697	8,485
安全工業	2,169	2,089	10,445
大田部品	2,658	2,592	12,960

<処理条件>

1. <出力形式>のような外注加工費一覧表を作成しなさい。( —— の部分は空白とする)
2. 完成率＝完成数÷依頼数（%の小数第1位未満四捨五入の表示）  
加工費＝180×完成数  
支払額＝加工費＋運送費
3. 合計・平均（整数未満四捨五入の表示）を求めなさい。
4. 罫線の太線と細線を区別する。（外枠は太線とする）

<出力形式>

外注加工費一覧表

依頼先名	依頼数	完成数	完成率	加工費	運送費	支払額
合 計			——			
平均			——			

**<問題 3>**

1. 下記の〈入力データ〉を基に、〈処理条件〉に従って表を完成しなさい。  
表題は表の中央、見出しは中央揃え、文字は左揃え、数字は右揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。

＜入力データ＞

C0	社員名	基準額	等級	査定
101	青木 二郎	368,920	4	92
102	金子 幸子	267,430	9	94
103	佐々木 実	293,670	7	53
104	高橋 正義	418,720	3	59
105	中村 美鈴	345,190	5	87
106	林 かおり	450,140	1	86
107	真野 雄介	274,580	8	91
108	矢島 マキ	328,760	6	63
109	横山 政治	439,210	2	71

＜期末手当の計算式＞

等級	期末手当
5 以上	基準額×1.4
それ以外	基準額×1.3

＜処理条件＞

1. <出力形式 1>のような社員別賞与一覧表を作成しなさい。( —— の部分は空白とする)
2. 期末手当は<期末手当の計算式>を参照し、求めなさい。
3. 勤勉手当＝基準額×査定÷100（整数未満切り上げ）  
支給総額＝期末手当＋勤勉手当
4. 勤勉手当の降順に順位をつけなさい。
5. 合計を求めなさい。
6. 期末手当の昇順に並べ替えなさい。
7. <出力形式 2>のような処理をしなさい。すべて¥表示とする。（平均は整数未満四捨五入の表示とする）
8. 罫線の太線と細線を区別する。（外枠は太線とする）

<出力形式 1>

## 社員別賞与一覽表

[illegible]

( 途 中 省 略 )

—	合計		—		—			—

＜出力形式 2＞

期末手当の平均	
勤勉手当の平均	
支給総額の最小	

<問題 4>

1. 下記の<入力データ>を基に、<処理条件>に従って表およびグラフをを完成しなさい。  
表題は表の中央、見出しは中央揃え、文字は左揃え、数字は右揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。

<入力データ>

小型車				中型車				<奨励金の計算式・小型車>	
コード	営業所名	販売額(万)	台数	コード	営業所名	販売額(万)	台数	台数	奨励金
101	板橋	6,889	41	101	板橋	5,417	20	30 以上	販売額(万)×10,000×0.7%
102	足立	4,053	27	102	足立	3,974	13	それ以外	販売額(万)×10,000×0.6%
103	目黒	5,146	30	103	目黒	4,583	16		
104	新宿	7,524	49	104	新宿	6,413	24		
105	池袋	8,203	51	105	池袋	7,485	27		
106	中野	4,731	26	106	中野	4,152	14		
107	品川	6,210	38	107	品川	6,871	23		

<奨励金の計算式・中型車>	
台数	奨励金
20 以上	販売額(万)×10,000×0.7%
それ以外	販売額(万)×10,000×0.6%

<判定表>

判定の条件	判定
小型車と中型車の両方とも 100 万以上の場合	優良
小型車と中型車のいずれかが 100 万以上の場合	良好
それ以外	調査

<処理条件>

1. <出力形式 1>のような営業所別支給額一覧表（小型車）と（中型車）の 2 つの表を作成しなさい。  
—— の部分は空白とする）
2. 平均価格＝販売額(万)×10,000÷台数(整数未満切り上げ)
3. 小型車の奨励金は<奨励金の計算式・小型車>、中型車の奨励金は<奨励金の計算式・中型車>をそれぞれ参照し、求めなさい。
4. 宣伝費＝販売額(万)×10,000×0.9%
5. 合計を求めなさい。支給額＝奨励金＋宣伝費
6. <出力形式 2>のような支給額総括表を作成しなさい。（—— の部分は空白とする）
7. 小型車・中型車は、それぞれの表の支給額を表検索しなさい。
8. 支給総額＝小型車＋中型車
9. 合計を求めなさい。
10. 構成比率＝支給総額÷支給総額の合計（%の小数第 1 位未満四捨五入の表示）
11. 判定は<判定表>を参照し、求めなさい。
12. 中型車の昇順に並べ替えなさい。
13. 罫線の太線と細線を区別する。（外枠は太線とする）
14. 支給額総括表の小型車と判定のセル証明をしなさい。
15. 支給額総括表の小型車と中型車の値を営業所名別の縦棒グラフにしなさい。  
タイトルは“営業所別の集計グラフ”とし、凡例は“小型車”、“中型車”とする。

<出力形式 1>

営業所別支給額一覧表（ ）							
コード	営業所名	販売額(万)	台数	平均価格	奨励金	宣伝費	支給額
（ 途 中 省 略 ）							
——	合計			——			

<出力形式 2>

支給額総括表						
コード	営業所名	小型車	中型車	支給総額	構成比率	判定
（ 途 中 省 略 ）						
——	合計				——	——

<問題 5>

1. 下記の<入力データ>を基に、<処理条件>に従って表を完成しなさい。  
表題は表の中央、見出しは中央揃え、文字は左揃え、数字は右揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。

<入力データ>

得 C0	商 C0	売上数
101	11	1,218
102	11	913
103	11	1,700
104	11	806
101	12	1,512
102	12	1,070
103	12	1,134
104	12	1,628
101	13	1,600
102	13	1,046
103	13	1,509
104	13	1,723
101	14	1,645
102	14	1,290
103	14	900
104	14	1,100

<得意先テーブル>

得 C0	得意先名
101	中西企画
102	落合物産
103	秋山販売
104	鈴木総業

<商品テーブル>

商 C0	商品名	原価
11	A 商品	1,139
12	B 商品	917
13	C 商品	1,098
14	D 商品	1,246

<値引率表>

売上数	値引率
1,600 以上	16%
1,100 以上 1,600 未満	14%
1 以上 1,100 未満	12%

<割引額の計算式>

売上額	割引額
150 万以上	売上額×5% (整数未満切り捨て)
それ以外	売上額×3% (整数未満切り捨て)

<処理条件>

1. <出力形式 1>のような得意先別売上一覧表を作成しなさい。( ― の部分は空白とする)  
2. 得意先名、商品名はそれぞれ<得意先テーブル>、<商品テーブル>を表検索しなさい。  
3. 定価＝原価×1.36 (10 位未満四捨五入) ※原価は<商品テーブル>を参照する。  
売価＝定価×(1－値引率) (整数未満切り上げ) ※値引率は<値引率表>を参照する。  
売上額＝売価×売上数  
4. 割引額は<割引額の計算式>を参照し、求めなさい。  
5. 請求額＝売上額－割引額  
利益額＝請求額－原価×売上数 ※原価は<商品テーブル>を参照する。  
6. 合計を求めなさい。  
7. 罫線の太線と細線を区別する。(外枠は太線とする)

<出力形式 1>

得意先別売上一覧表

得 C0	得意先名	商 C0	商品名	定価	売上数	売価	売上額	割引額	請求額	利益額
(途中省略)										
―	合 計	―	―	―		―				